

地域公共交通ネットワークに大きく貢献する 「武蔵野市ムーバス」を視察

2023年11月21日(火)



- 1P・・・【視察の目的】【視察行程】【ムーバスの概要】
- 2P・・・【4つのコンセプト】
- 2P・・・多面的な効果があることから、運行経費を補助金で補填
- 3P・・・横浜市の取り組み・ムーバスに乗って吉祥寺駅へ
- 4P・・・【当日の配布資料】

市議団は、2023年11月21日、武蔵野市が事業主体となり民間バス会社に運行を依頼して走らせている一般乗り合い小型バス「ムーバス」の視察を古谷やすひこ・白井まさ子・みわ智恵美・宇佐美さやか・大和田あきおの議員5人で行いました。

【視察の目的】

山中竹春市長の公約には交通課題の解消を進めるために「地域交通を充実」とあります。山坂が多い横浜では地域バスを求める声も多く、交通不便地域の住民の移動の確保・社会参加促進のためにも、また、新住民にとっても暮らしやすい街横浜とするためにも、コミュニティバスを含めた市が責任をもって市民の「足」を確保する施策を進める必要があります。施策拡充に向けて、コミュニティバスの先駆けとして全国で知られる「武蔵野市ムーバス」を視察しました。

【視察行程】

- ① 武蔵野市役所にて都市整備部交通企画課 栗林剛課長ら、3人により説明を受ける
- ② 同行していただき、市議団も実際にムーバスに乗車



【ムーバスの概要】

武蔵野市は新宿都庁より西に12kmにあり、人口14万8000人、面積11k㎡、人口密度が全国2番目の人口過密都市。公共交通ネットワークは、鉄道が3駅（吉祥寺駅・三鷹駅・武蔵境駅）、路線バスが民間バス事業者4社、タクシー、福祉交通に加えて、3駅を起終点としたコミュニティバスのムーバスが運行。

ムーバスは1995年に行政主導のコミュニティバス（廃止代替バスや福祉バスではない）として全国に先駆けて運行を開始し、2007年までに市内3駅すべてを起終点とする7路線9ルートまで順次拡大。内2路線は小金井市・三鷹市との共同運行。現在、地域で路線バスを運行している2社にムーバスの運行を委託し小型バス38台（予備車含む）が運行中。

運行協定により、バス車両はバス会社により購入し減価償却費として運行経費に計上、バス停の維持管理、交通安全対策や歩行者等交通混雑路線の交通整理員を市が委託、事故対応はすべての責務を運行会社が負う。



出典：武蔵野市役所 HP 武蔵野市役所の外観



出典：武蔵野市役所 HP ムーバス車両（ポンチョ）

【4つのコンセプト】

- ①バス交通空白地域（バス停から 300m以遠の地域）・バス不便地域（バス停から 300m以内ではあるがバスの便数が少ない地域）を解消する、一般バスと重複しないルートで一般バスの不便さを埋める、短距離交通バスで、駅とできるだけ短時間で結ぶ。路線延長は 2.7 kmから 5.2 km、便数平日 29 から 63。小型バスで細街路を通る。
- ②高齢者や子ども連れなどすべての方が気軽に利用できるよう、ワンコイン 100 円というシンプルでわかりやすい料金、200 メートルと短いバス停間隔。
- ③地域が育てるとして、イニシャルコストは市、ランニングコストは利用者が負担、足りない部分は税で支える。
- ④武蔵野市の地域公共交通ネットワークに貢献するバスとして、自家用車から公共交通機関への乗り換え促進、駅中心部の交通混雑緩和、路線バス・タクシー・福祉交通との連携と役割分担、としています。

多面的な効果があることから、運行経費に補助金を投入

大変参考になったのが、コンセプトの②と③です。②すべての方が気軽に利用できるバスとして、金額の負担感、支払いの手間の負担感を軽くするという考え方で、運賃をワンコイン 100 円としていることです。

また、③ランニングコストは利用者が運賃を負担、足りない部分は税で支えるという考え方についてです。

運行収支が赤字の場合は赤字分を市が補填、黒字の場合は黒字分の 2 分の 1 をバス会社より市へ寄付される規定。足りない部分を赤字とみるのではなく必要経費とみているそうです。

ムーバスの運行収支は、路線が増えるごとに収入・経費が増加し、7 路線 9 ルートの運行開始以降、乗客数は年間 260～270 万人、収支（＝補助金）は 6000 万円前後で推移してきたが、コロナ禍で乗客数が減り補助金額が増加、2019 年度は約 7700 万円・2020 年度は約 1 億 6000 万円・2021 年度は約 9000 万円・2022 年度は約 1 億 800 万円。9 ルートのうち 8 ルートに補助金。収支がプラスなのは、武蔵境駅を起終点とする 5 号路線（境西循環）の 1 ルートのみで、距離が短く、渋滞が発生しにくく、大学生の利用が

多いとのこと。

補助金支出の考え方として、次のように示されました。経費のうち人件費が 6 割で、ここを減らすことは難しい。ムーバス運行は外出を促す効果があり、出かければ要介護のリスクが減る、ムーバス運行がないと別部門での支出を要することになり、ムーバスを走らせるほうがより効果がある。近じかムーバスで地域公共交通のクロスセクター効果を算出したいとし、クロスセクター効果「地域公共交通 赤字＝廃止でいいの？」（国土交通省近畿運輸局作成資料）を紹介されました。国土交通省近畿運輸局 HP には、クロスセクター効果について次のように示されています。「地域公共交通は、例えば、高齢者の外出機会が増えることで高齢者の健康増進や就労機会が増加し、そのために医療費や社会保障費が削減され、むしろ社会全体としての費用負担が下がるなど、単なる住民の移動手段にとどまらず、医療や福祉の質の向上、産業や観光振興、財政の改善、高齢者等が運転する自家用車の交通事故減少、健康増進、地域コミュニティの強化、まちのブランドイメージ向上、災害時の避難手段の確保など、多面的な外部効果、いわゆる『クロスセクター効果』をもたらす」と。ムーバスのクロスセクター効果の算出が期待されます。

横浜市の取り組み

横浜市では、既存の鉄道、路線バス、地域交通サポート事業による地域住民主体で運行するルートがありますが、コミュニティーバスの運行はありません。2022年度からバスネットワークの維持や地域内の移動手段の確保など、「地域の総合的な移動サービスの確保に向けた検討」の取り組みとして、様々な実証運行が

行われています。これらのうち、運行経費への補助は、路線バスの13路線に行われており、地域交通サポート事業では車両確保への補助金はありますが、運行経費への補助はありません。市議団として、運行経費への補助を求めてきましたが実現しておらず、ルート増は限定的です。ムーバスの「運行収支に赤字が出た場合、市が補助金で補填する」考え方は、大変参考になりました。

ムーバスに乗って吉祥寺駅へ

武蔵野市役所からの帰りに、ムーバスに乗って駅へ向かうにあたって、ルート2吉祥寺北西循環の利用を案内していただきました。16時過ぎに小学校の通学路を下校中の子どもたちと並んで歩き、33番の扶桑通りバス停から乗車。住宅街の中の大変道幅の狭い一方通行の道路ではヒヤヒヤしましたが、安全運転で運行されていました。沿道のおしゃれなお店に目を奪われながら0番の吉祥寺駅北口バス停に到着し下車。座席は埋まって立つ方もいましたが込み

合うほどの乗客数ではありませんでした。車内で貸出用の傘の用意にはほっこりしながら、小学生の書いた運転手募集のポスターを見て、乗務員の確保の難しさも実感し、乗務員の処遇改善など国の施策の改善も求められるところです。横浜市での地域交通の充実に向けた提案に今回の視察を生かしていきます。ムーバス move-us のネーミングに込められた思い「われわれを・・・する気にさせる、行動させる」を巡らせました。

白井まさ子(港北区選出)



外に出る楽しさ = 地域の足として

ムーバスは、交通空白不便地域を解消し、高齢者や小ざね子ども通学の人などすべての人が、気軽に安全にまちで暮らせるようにすることを目的としたバスです。

● 乗客制限：乗客制限は都庁と多摩地区の地区ごとに設定し、人口に比例し、人口に比例して乗客制限を設定します。

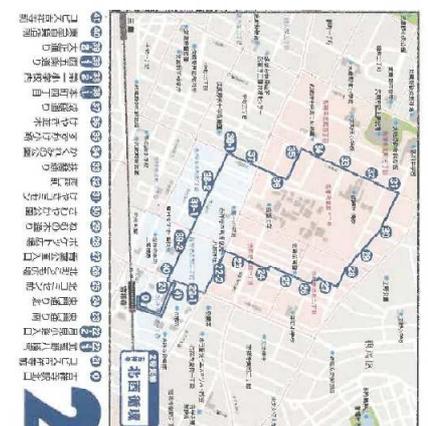
● 乗客制限：乗客制限は155人（155人）以内の乗客制限を設定し、乗客制限を設定します。

● 乗客制限：乗客制限は155人（155人）以内の乗客制限を設定し、乗客制限を設定します。



●三浦北コバケ

●市平北コバケ



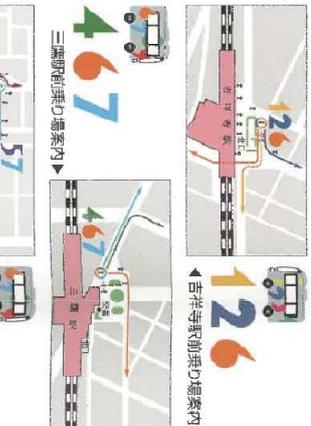
- 15 三浦北コバケ
- 14 市平北コバケ
- 13 三浦北コバケ
- 12 市平北コバケ
- 11 三浦北コバケ
- 10 市平北コバケ
- 9 三浦北コバケ
- 8 市平北コバケ
- 7 三浦北コバケ
- 6 市平北コバケ
- 5 三浦北コバケ
- 4 市平北コバケ
- 3 三浦北コバケ
- 2 市平北コバケ
- 1 三浦北コバケ



- 15 三浦北コバケ
- 14 市平北コバケ
- 13 三浦北コバケ
- 12 市平北コバケ
- 11 三浦北コバケ
- 10 市平北コバケ
- 9 三浦北コバケ
- 8 市平北コバケ
- 7 三浦北コバケ
- 6 市平北コバケ
- 5 三浦北コバケ
- 4 市平北コバケ
- 3 三浦北コバケ
- 2 市平北コバケ
- 1 三浦北コバケ



- 15 三浦北コバケ
- 14 市平北コバケ
- 13 三浦北コバケ
- 12 市平北コバケ
- 11 三浦北コバケ
- 10 市平北コバケ
- 9 三浦北コバケ
- 8 市平北コバケ
- 7 三浦北コバケ
- 6 市平北コバケ
- 5 三浦北コバケ
- 4 市平北コバケ
- 3 三浦北コバケ
- 2 市平北コバケ
- 1 三浦北コバケ



- 15 三浦北コバケ
- 14 市平北コバケ
- 13 三浦北コバケ
- 12 市平北コバケ
- 11 三浦北コバケ
- 10 市平北コバケ
- 9 三浦北コバケ
- 8 市平北コバケ
- 7 三浦北コバケ
- 6 市平北コバケ
- 5 三浦北コバケ
- 4 市平北コバケ
- 3 三浦北コバケ
- 2 市平北コバケ
- 1 三浦北コバケ

吉祥寺に車でおでかけの時は「ムーパーク」へ

買い物や食事をして“無料駐車券”を手に入れよう!

ムーパーク利用の流れ

1 カーナビに「ムーパーク」を登録!
[武蔵野市御殿山2-1]を登録してね。

ネットで空車情報を
チェックできる

パーキング会社(タイムズ)と提携。タイムズのホームページから簡単に駐車場の空車情報を確認できます。「ムーパークタイムズナビ(アプリ)」で検索、または二次元コードからアクセス。



ムーパークまでは
道路の看板を
チェック!



2 車を停めたら吉祥寺へ繰り出そう!

中心街までは「ムーバス」を利用しよう



吉祥寺駅への行き来は約10分の「ムーバス」が便利。6号路線(三鷹・吉祥寺循環)を利用してください。※停留所の場所は地図参照
■料金…1回100円(未就学児は無料)
■運行…1時間に3本(20分間隔)

▶吉祥寺へは…
ムーバス乗り入り口前の
⑥番(武蔵野駅務室前)から乗車を



▶吉祥寺からは…
吉祥寺駅南口または北口から乗車。⑨番(吉祥寺西コミセン入口)下車徒歩5分。または、三鷹駅北口経由で、⑨番(武蔵野駅務室南)で下車



3 加盟店でランチや買い物を楽しもう

4 半日吉祥寺で遊んだら無料駐車券で駐車料金6時間分が無料になった!

“無料駐車券”をゲットするには、
加盟店の確認を忘れずに

2000円以上の買い物で1時間サービス券が2枚!

大型店

2000円以上の買い物で、駐車券とレシートを提示すると、1時間サービス券2枚がもらえます。各店舗1回のみ発行。当日限り有効。インフォメーションやレジで問い合わせを。

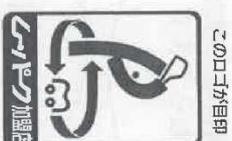
◆東急百貨店吉祥寺店 ◆コピス吉祥寺 ◆吉祥寺パルク ◆西友吉祥寺店 ◆アトレ吉祥寺
◆丸井吉祥寺店 ◆吉祥寺ロフト ◆エルブレス吉祥寺店 ◆ユニクロ吉祥寺店

1000円以上の買い物で1時間サービス券が1枚!

加盟店
加盟店

加盟店のスタッフが貼ってあるお店で1000円以上の買い物をする時、1時間サービス券1枚がもらえます。レジで駐車券を見せてください。当日限り有効。

◆ダイヤ街商店街協同組合 ◆吉祥寺サンロード商店街振興組合 ◆中道通り商店会
◆吉祥寺公園通り商店会 ◆吉祥寺平和通り商店会協同組合 ◆ハモニカ横丁
◆吉祥寺元町通り商店街振興組合 ◆吉祥寺大正通り商店会



問い合わせ
吉祥寺ムーバスナビパーキング事業運営協議会

0422-21-1251

(吉祥寺平和通り商店会)
土・日曜、祭日を除く9:30~17:30

制作/サンケイリビング新聞吉祥寺オフィス
2020/4

「ムーパーク」に駐車しておトクに吉祥寺を楽しもう！

吉祥寺に車で行くなら、お買い物駐車場「ムーパーク」を活用しないともったいない！
主要大型店や商店街の約100店舗で買い物すると、無料駐車券がもらえます。便利でおトクだから、ぜひ活用してみてください。

ムーパークタイムズ
アトレ文化園への行き方

→ 一方通行 → 進行方向
● ムーパークの看板



吉祥寺での買い物で
無料駐車券が
もらえます

24時間
入出庫可能

38台
駐車OK

30分170円
(60分340円)
※24:00~翌朝8:00は
60分110円

吉祥寺のお店で
1000円以上買い物すると
「無料駐車券」が
もらえる！

ICカード払いで
ムーバスの乗車料が
還元

高架下なので
雨に濡れずに
乗り降りできます



武蔵野市御殿山2-1



- 1 武蔵野市の概要
- 2 ムーバスの概要
- 3 ムーバス導入の背景
- 4 利用者の声と乗客者数
- 5 ムーバス運行収支
- 6 課題検討項目と取組み

m-BUS 2

1 武蔵野市の概要



3

1-1 武蔵野市の概要

○東京のほぼ中央、新宿都庁より西に12km
東西6.4km、南北3.1km、面積10.98 km² (全国792市中782番目)



○人口 148,084人
<令和5(2023)年9月1日現在>

○人口密度13,486 人/km²
(埼玉県蕨市に次ぎ全国2番目)
※特別区を除く
<令和4(2022)年10月1日現在>

○高齢化率 22.43%
<令和5(2023)年9月1日現在>

4

1-2 武蔵野市の概要

○世帯当り自動車保有台数

3.2世帯に1台 (※令和4年3月31日現在、軽自動車除く)

→ 1世帯当たり、0.312台

(全国 1世帯当たり 1.025台)

(※令和5年3月31日現在、(一社)自動車検査登録情報協会より)

○自転車乗入台数

第3位 三鷹駅 9,414台

第5位 吉祥寺駅 7,720台

第12位 武蔵境駅 5,565台

都内600駅のうち市内3駅が上位12駅に入る

(※「東京都集計「令和4年度 駅前放置自転車の現況と対策」より)

5

1-3 武蔵野市の公共交通ネットワーク

- 鉄道 : 3駅 (吉祥寺駅、三鷹駅、武蔵境駅)
- 路線バス : 民間バス事業者4社
- コミュニティバス : ムーバス7路線9ルート
- タクシー : 武三地区、東京23区エリア
- 福祉交通 : レモンキャブ、リフトタクシーつながり



2 ムーバスの概要



2-1. ムーバスの概要

武蔵野市が民間バス事業者に運行を依頼して走らせている一般乗合の小型バス



平成7(1995)年11月
道路輸送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の許可を取得し、廃止代替バスや福祉バスではない行政主導の一般乗合のコミュニティバスとして全国に先駆けて運行を開始

8

2-2 ムーバスの概要

282件の公募作品の中から選ばれた…

● 武蔵野市の「ム」

● move-us

[動かす] [われわれを]

[移動させる]

[感動させる]

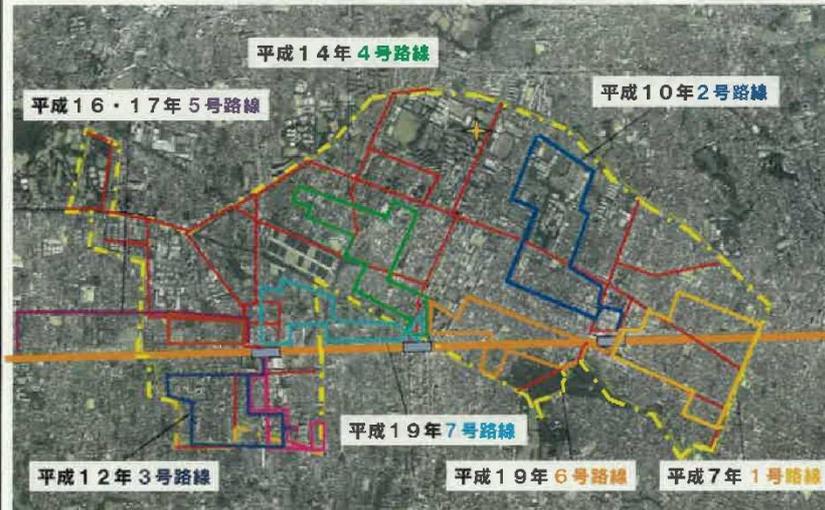
[行動させる]



「ムーバス」

9

2-3 ムーバスのルート



10

2-4 ムーバスのコンセプト

- ①バス交通空白・不便地域を解消する
短距離交通バス
- ②高齢者や子ども連れの方など
すべての方が気軽に利用できるバス
- ③地域の方々が育てるバス
- ④武蔵野市の地域公共交通ネットワーク
に貢献するバス



11

2-5 ムーバスのコンセプト①

- ①バス交通空白・不便地域を解消する
短距離交通バス
 - ・バス交通空白・不便地域の解消
 - ・持続可能な運行システム・ルート
 - ・駅とできるだけ短時間で結ぶ
 - ・安全性を確保したルート
 - ・路線バスと重複しないルート



12

2-6 ムーバスのコンセプト②

②高齢者や子ども連れの方など
すべての方が気軽に利用できるバス

- ・乗降しやすく、安全で快適な車両
- ・地域の実状に即した運行時間帯
- ・シンプルで分かりやすい料金体系
- ・200m間隔のバス停の設置



13

2-7 ムーバスのコンセプト③

③地域の方々が育てるバス

- ・地域のバスとしての魅力や楽しさの創出
- ・地域・住民との連携した改善・充実
- ・地域コミュニティ機能の補完
- ・イニシャルコストは市、ランニングコストは利用者が負担、足りない部分は市民みんなで支える



14

2-8 ムーバスのコンセプト④

④武蔵野市の地域公共交通ネットワークに貢献するバス

- ・個別輸送から公共交通機関への乗換促進
- ・駅中心部の交通混雑緩和
- ・路線バス・タクシー・福祉交通との連携と役割分担



15

2-9 ①バス交通空白・不便地域を解消する短距離交通バス

- ・路線バスと自動車の間を補完する短距離交通システム
- ・小型バスで細街路を通ってサービス提供

路線	起終点	路線延長	便数 平日/土日祝日
1号路線	吉祥寺駅	4.2km	53/47
2号路線	吉祥寺駅	5.2km	63/67
3号路線 (境南東循環) (境南西循環)	武蔵境駅	2.8km	42/38
		3.8km	56/48
4号路線	三鷹駅	4.9km	38/34
5号路線 (境西循環) (境・東小金井線)	武蔵境駅	2.4km	58/51
		4.7km	29/26
6号路線	三鷹駅	5.2km	43/34
7号路線	武蔵境駅	5.0km	29/26

16

2-10 ③地域の方々が育てるバス

・コミュニティボード(掲示板)の設置、傘の貸出しなど



↑コミュニティボード



↑貸し出し用傘立て

17

2-11 ②高齢者や子ども連れの方などすべての方が気軽に利用できるバス

- ・短いバス停間隔(約200m)
- ・ワンコイン運賃(100円)



18

2-12 ③地域の方々が育てるバス つい乗りたくなる、デザイン



- 0～9までの数字をデザイン
- 数字が見え隠れする、おもちゃ箱をひっくり返したような楽しいイメージ

m-BUS

19

2-13 ④地域公共交通ネットワークへの 貢献ムーパーク（パーク&バスライド）



10

3 ムーバス導入の背景



21

3-1 ムーバス導入の背景

～1通の手紙から始まったムーバス～



「吉祥寺に出たいのですが、足が悪くなって最寄りのバス停まで歩けなくなってしまいました。すぐ近くに路線バスの営業所があり、たくさんのバスが吉祥寺で乗客を降ろして帰ってきます。誰も乗っていない回送のバスですが、せめてこのバスに乗れるようにはならないものでしょうか。」



22

3-2 ムーバス導入の背景

①交通空白・不便地域の存在

②高齢化の進展



23

3-3 ムーバス導入の背景

①交通空白・不便地域の存在

武蔵野市バス交通空白・不便地域図（平成23・2011年）
及びムーバス路線図（平成23・2011年）



24

3-4 ムーバス導入の背景

② 高齢化の進展

65歳以上人口は平成3年1月時点で11.7%

現在は**22.43%**
(令和5年9月1日現在)



25

3-5 ムーバス導入の背景

“武蔵野市は交通が便利・・・？”



でも、
高齢者の方たちにとっては・・・

- 1km歩くのに30分かかる人もいる
- 100m歩くごとにベンチで休みたい

26

3-6 ムーバス導入の背景



交通空白・不便地域を解消し、高齢者や小さな子ども連れのかたなど、全ての人が気軽に安全に、まちに出られるようにする。



市民のモビリティの確保
(移動のしやすさ)

27

4 利用者の声と乗客者数



28

4-1 利用者の声

令和元年8月 ムーバス利用者アンケートより

利用者満足度	1位	2位	3位
1号路線	運賃の分かり易さ 手軽さ	バス停までの 距離の短さ	覚えやすい 時刻表
2号路線	運賃の分かり易さ 手軽さ	バス停までの 距離の短さ	目的地までの 所要時間
3号路線 境南西循環	運賃の分かり易さ 手軽さ	バス停までの 距離の短さ	目的地までの 所要時間
3号路線 境南東循環	運賃の分かり易さ 手軽さ	目的地までの 所要時間	バス停までの 距離の短さ
4号路線	運賃の分かり易さ 手軽さ	バス停までの 距離の短さ	覚えやすい 時刻表
5号路線 境西循環	バス停までの 距離の短さ	運賃の分かり易さ 手軽さ	目的地までの 所要時間
5号路線 境・東小金井線	運賃の分かり易さ 手軽さ	分かりやすい 運行ルート	目的地までの 所要時間
6号路線	バス停までの 距離の短さ	運賃の分かり易さ 手軽さ	覚えやすい 時刻表
7号路線	運賃の分かり易さ 手軽さ	バス停までの 距離の短さ	目的地までの 所要時間

29

4-2 ムーバス乗客数



30

5-2 ムーバス運行収支

・7路線9ルート^①の運行開始以降、
収支(=補助金)は、**6,000万円**
前後で推移してきたが、
コロナ禍で補助金額が増加

令和元年度 約7,700万円

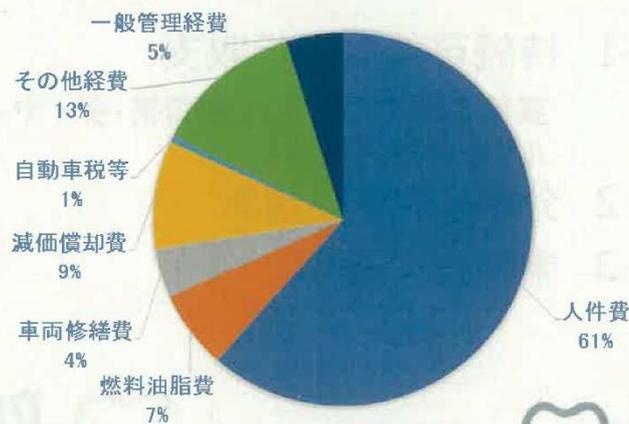
令和2年度 約1億6,000万円

令和3年度 約9,000万円

令和4年度 約1億800万円



5-3 ムーバス運行収支



令和4年度決算経費内訳



34

6 課題検討項目と取組み



35

6 課題検討項目と取組み

6-1 持続可能な運行収支

実態を踏まえた運行時間帯・ダイヤ・
ルートなどの見直し

6-2 分かりやすい情報

6-3 乗務員の確保



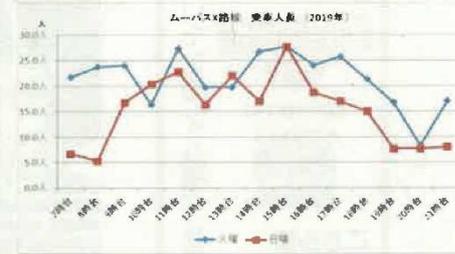
36

6-1 持続可能な運行収支 実態を踏まえた運行時間帯・ダイヤ・ ルートなどの見直し

運行時刻予定表 (特別ダイヤ・休日ダイヤの導入)

時	分	日	所要時間(分)
8	00	15 30 45	00 30
9	00	15 30 45	00 15 30 45
10	00	15 30 45	00 15 30 45
11	00	15 30 45	00 15 30 45
12	00	15 30 45	00 15 30 45
13	00	15 30 45	00 15 30 45
14	00	15 30 45	00 15 30 45
15	00	15 30 45	00 15 30 45
16	00	15 30 45	00 15 30 45
17	00	15 30 45	00 15 30 45
18	00	15 30 45	00 15 30 45
19	00	15 30 45	00 30
20	00	15 30 45	00 30
21	00		00

● 運賃表により乗客が支払う乗車料が
異なります。ご了承ください。
○ 車内乗車料は、乗車券・乗車券
の乗車区間・乗車券の乗車区間
に準じて算出されます。



運行の効率化と乗務員の労働環境改善を図る

37

6-1 持続可能な運行収支 実態を踏まえた運行時間帯・ダイヤ・ ルートなどの見直し

【変更前】		【変更後】	
全日	行先	全日	行先
	境南西循環		境南西循環
7	05 27 49	7	05 25 45
8	11 33 55	8	05 25 45
9	17 44	9	05 25 45
10	06 28 50	10	05 25 45
11	12 34 56	11	05 25 45
12	24 46	12	05 25 45
13	08 30 52	13	05 25 45
14	14 36	14	05 25 45
15	04 26 48	15	05 25 45
16	10 32 54	16	05 25 45
17	16 44	17	05 25 45
18	06 28 50	18	05 25 45
19	12 34 56	19	05 25 45
20	24 46	20	05 25 45
21	08	21	
22	計3.8便	22	計4.2便

(3号路線境南西循環
パターンダイヤ化)

38

6-2 分かりやすい情報提供

(全バス停に運行状況が分かるQRコードを貼付)



39

6-3 乗務員の確保①

(平成31年度さくら祭りにてブースの出展)



乗車体験：327人
チラシ配布：524人
グッズ配布：422個



40

6-4 乗務員の確保②

(ムーバス優良運転士表彰)

・運行開始25周年を記念し実施



m-BUS

41

6 課題検討項目と取組み

6-1 持続可能な運行収支

実態を踏まえた運行時間帯・

ダイヤ・ルートなどの見直し

6-2 分かりやすい情報

6-3 乗務員の確保

→ムーバスのコンセプトを踏まえ

変化しつづける生活様式に対応した利用実態

を調査等で明らかにしていきながら、課題の見

直しや課題解決に向けた取り組みをしていく。

m-BUS

42

ムーバスの受賞歴

- ① 平成8(1996)年4月19日 第17回 国際交通安全学会賞 業績部門
- ② 平成8(1996)年7月4日 第9回 CSデザイン賞 輸送機器部門金賞
- ③ 平成8(1996)年10月4日 第2回 日本計画行政学会計画賞 優秀賞
- ④ 平成9(1997)年2月25日 第4回 メロウ・グランプリ
自治体施策分野ユニーク賞
- ⑤ 平成11(1999)年3月24日 第8回 日本生活文化大賞 大賞
- ⑥ 平成15(2003)年9月25日 バス創業100周年記念事業にて、感謝状
- ⑦ 令和3(2021)年10月20日 2021年度グッドデザイン賞
ロングライフデザイン賞 受賞



43

ご清聴ありがとうございました。



44

ムーバス運行協定書における市とバス会社の役割分担について

武蔵野市	バス会社
<ul style="list-style-type: none"> ○ムーバス運行事業の事業主体 ○ムーバスの運行に係る道路占用申請 ○ムーバス運行事業の運行経費から収入を差し引いた額を補助金として交付 ○バス停留所施設の設置 ○バス停留所施設の維持管理及び清掃（時刻表示を除く。） ○運行経路の安全対策 ○ムーバスの運行を起因とする道路の損傷に対する補修等の維持管理 ○利用の促進に関する各種広報 ○コミュニティボードの利用及び貸出用雨傘に関すること。 ○利用者の実態調査に関すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ムーバス運行事業の運行主体 ○ムーバスの運行に係る認可申請及び変更申請（道路占用に係るものを除く） ○バス車両の購入費並びに購入時に要する法定費用及び諸費用、所有 ○バス車両に係る自動車損害賠償責任保険に要する費用 ○バス車両の継続検査時に要する法定費用及び諸費用 ○バス車両の継続検査に関すること。 ○人件費、燃料費、車両修繕費、任意保険、一般管理費その他運行に関する諸経費 ○道路管理者への通行認定申請に関すること。 ○時刻表の維持管理、運行時刻の変更その他の運行に関する周知 ○広告の取扱いに関すること。 ○バス車両の修理、消耗器材の交換その他のバス車両の維持管理 ○乗務員の雇用に関すること。 ○ムーバス運行事業に必要とする業務及び負担 ○市への毎月のバス利用者数、運賃収入その他のムーバスの運行状況の報告 ○ムーバスの運行に起因する事故について、全ての責務を負う。

視察資料

1 概要

貴 市			武 蔵 野 市		
市制施行	年 月 日		市制施行	昭和22年11月3日	
人 口(令和5年4月1日現在)	人		人 口(令和5年4月1日現在)	148,196 人	
世帯数(令和5年4月1日現在)	世帯		世帯数(令和5年4月1日現在)	78,695 世帯	
面 積	km ²		面 積	10.98 km ²	
産業別人口(令和2年国勢調査)			産業別人口(令和2年国勢調査)		
第一次産業	人	%	第一次産業	236 人	0.4%
第二次産業	人	%	第二次産業	7,385 人	11.8%
第三次産業	人	%	第三次産業	54,862 人	87.8%
分類不能	人	%	分類不能	1,950 人	-
計	人		計	64,433 人	-

2 議会

令和5年5月22日現在

議員定数			議員定数		
条例定数	人		条例定数	26 人	
現 員 数	人		現 員 数	26 人	
会派別	人		会派別	自由民主・市民クラブ	7 人
	人			立憲民主ネット	5 人
	人			市議会公明党	3 人
	人			日本共産党武蔵野市議団	3 人
	人			日本維新の会武蔵野市議団	2 人
	人			みらいのムサシノ	2 人
	人			ワクワクはたらく	2 人
	人			会派に属さない議員	2 人
常任委員会定数	人		常任委員会定数		
	人		総務委員会	7 人	
	人		文教委員会	6 人	
	人		厚生委員会	7 人	
	人		建設委員会	6 人	
議会運営委員会定数	人		議会運営委員会定数	8 人	
特別委員会定数	人				

特別職報酬(年 月 日改定)		特別職報酬(平成23年4月1日改定)	
議長	円 市長	円 議長	670,000円 市長 1,030,000円
副議長	円 副市長	円 副議長	600,000円 副市長 865,000円
委員長	円 教育長	円 委員長	議員と同額 教育長 810,000円
議員	円 監査委員	円 議員	550,000円 監査委員 700,000円
			監査委員 50,000円 (議会選任) (月額報酬に加算)
旅費		旅費	
宿泊料	円	宿泊料	16,500 円
日当	円	日当 (宿泊を要しない)	3,000 円
		日当 (宿泊を要する)	3,500 円
議員の研修視察旅費 (1人当たり)		議員の研修視察旅費 (1人当たり)	
常任委員会	円	常任委員会	90,000 円
特別委員会	円	議会運営委員会	90,000 円
議会運営委員会	円		
議員の政務活動費 (1人当たり)		議員の政務活動費 (1人当たり)	
1人年額	円	1人年額	480,000 円
(年 月 日施行)		(平成25年3月1日施行)	

3 令和5年度一般会計予算額
〈歳入〉

(単位:千円)

費 目	責 市	構成比	武蔵野市	構成比
1 市 税			43,207,500	59.2%
2 地 方 譲 与 税			199,500	0.3%
3 利 子 割 交 付 金			64,200	0.1%
4 配 当 割 交 付 金			337,000	0.5%
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金			180,000	0.2%
6 法 人 事 業 税 交 付 金			875,000	1.2%
7 地 方 消 費 税 交 付 金			3,650,000	5.0%
8 環 境 性 能 割 交 付 金			40,000	0.0%
9 地 方 特 例 交 付 金			72,000	0.1%
10 地 方 交 付 税			100	0.0%
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金			12,500	0.0%
12 分 担 金 及 び 負 担 金			345,378	0.5%
13 使 用 料 及 び 手 数 料			1,482,072	2.0%
14 国 庫 支 出 金			10,602,391	14.5%
15 都 支 出 金			8,194,492	11.2%
16 財 産 収 入			66,303	0.1%
17 寄 附 金			43,100	0.1%
18 繰 入 金			1,134,261	1.6%
19 繰 越 金			700,000	1.0%
20 諸 収 入			1,086,203	1.5%
21 市 債			630,000	0.9%
合 計			72,922,000	100%

<歳出>

(単位:千円)

費目	貴市	構成比	武蔵野市	構成比
1 議会費			472,964	0.6%
2 総務費			9,323,730	12.8%
3 民生費			32,781,901	44.9%
4 衛生費			7,186,726	9.9%
5 労働費			49,508	0.1%
6 農業費			84,374	0.1%
7 商工費			659,624	0.9%
8 土木費			6,590,811	9.0%
9 消防費			2,156,357	3.0%
10 教育費			12,097,292	16.6%
11 公債費			1,377,300	1.9%
12 諸支出金			41,413	0.1%
13 予備費			100,000	0.1%
合計			72,922,000	100%

<性質別歳出>

(単位:千円)

区分	貴市	構成比	武蔵野市	構成比
義務的経費			30,682,689	42.1%
人件費			10,661,508	14.6%
扶助費			18,643,881	25.6%
公債費			1,377,300	1.9%
物件費			19,434,083	26.7%
補助費等			8,525,609	11.7%
繰出金			5,611,172	7.7%
投資的経費			7,818,580	10.7%
その他			849,867	1.1%
計			72,922,000	100%

4 令和5年度各会計予算額

(単位:千円)

	貴 市	武 蔵 野 市	
1 一般会計		72,922,000	
2 特別会計		30,686,810	
1 国民健康保険事業		13,890,176	
2 後期高齢者医療		4,254,973	
3 介護保険事業		12,541,661	
3 企業会計			
1 水道事業		収益の収入	収益の支出
		3,801,849	3,755,938
		資本の収入	資本の支出
		309,228	904,340
2 下水道事業		収益の収入	収益の支出
		2,892,942	2,834,325
		資本の収入	資本の支出
		632,189	1,052,783

武蔵野市のコミュニティバス **ムーバス** move-us

令和 5 年 10 月

武蔵野市 都市整備部 交通企画課

1. 武蔵野市の概要	1
2. ムーバスの概要	1
3. 導入の背景	1
4. ムーバスのあゆみ	2
5. ムーバスの特徴	4
6. 実施主体と費用・責任分担	5
7. ムーバス受賞歴	5
8. 運行状況と評価	5
(図1) ムーバス路線図・交通空白地域・交通不便地域	6
(表1) ムーバス各路線の概要	7
(表2) ムーバス乗客数の推移	8
(表3) ムーバス収支	9
9. パークアンドバスライド用駐車場「ムーパーク」	10
10. 福祉有償輸送(レモンキャブ)事業	12

1. 武蔵野市の概要

- 位置 東京都のほぼ中央（区部と市部の境目）。都庁より約12km西方
- 面積 10,98km²（東西6.4km、南北3.1km）
- 人口 148,084人（令和5年9月1日現在）、人口密度13,486人/km²（人口/面積）
東京都23区、埼玉県蕨市に次ぐ、全国有数の人口過密都市
- 隣接区市 杉並区、練馬区、三鷹市、小金井市、西東京市
- 鉄道駅 吉祥寺、三鷹、武蔵境の各駅。
JR中央線特別快速で三鷹駅から新宿駅まで約14分、東京駅まで約28分。京王井の頭線急行で吉祥寺駅から渋谷駅まで約16分。西武多摩川線で武蔵境駅から是政駅まで約12分。
- 特徴 都心に出るのに便利な一方、井の頭公園等緑豊かな環境と教育・福祉・健康・文化・スポーツ・情報などの産業が高度に集積、調和した生活核都市として発展。

2. ムーバスの概要

- バス交通空白・不便地域を解消し、高齢の方や小さなお子様連れの方をはじめすべての人が気軽に安全にまちに出られるようにすることを目的に武蔵野市と民間バス事業者で運行協定を締結して走らせている一般乗合の小型バスです。
- 行政主導の一般乗合のコミュニティバス（廃止代替バスや福祉バスではない）として、平成7年11月26日より全国に先駆けて運行を開始しました。
- 市内の3駅を起終点として7路線9ルートを実行し、1日の利用者は約7,300人、年間約270万人の方々に利用されています。（令和元年度実績）
- 新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は1日の利用者は約4,700人、年間約170万人まで減少していますが、令和4年度は1日の利用者は約6,200人、年間約230万人と徐々に回復しております。
- 令和2年1月1日、運行開始から25年目で乗客数延べ5,000万人を突破しました。
- 愛称「ムーバス」は282件の公募作品の中から選ばれました。武蔵野市の「ム」と、「move us（我々を移動させる、行動させる、感動させる）」をかけています。

3. 導入の背景

（1）交通空白・不便地域の存在

市内において、バス停から300m以上離れている地域を交通空白地域、バス停から300m以内の地域でもバス交通が1日100本以下の地域を交通不便地域として検討をすすめたところ交通空白・不便地域が6ページ【図1】のとおり存在することに気がきました。

（2）高齢化の進展

平成3年1月の検討開始時点で、市内の65歳以上人口は11.7%であり、高齢者がまちに出て健康に活動出来るための条件となる移動手段を、早急に整備する必要がありました。

なお、令和5年9月1日現在の高齢者比率は、22.4%となっています（その半数以上が後期高齢者）。

4. ムーバスのあゆみ

平成元	(1989)年	頃	交通不便を訴える市民の手紙が市長に届く
平成2	(1990)年	12月9日	シンポジウムでの市長発言（コミュニティバスの提言）
平成3	(1991)年	10月	市民交通システム検討委員会
平成4	(1992)年	8月	
平成5	(1993)年	6月～12月	コミュニティバス実施検討委員会
平成6	(1994)年	7月～12月	コミュニティバス推進委員会
平成7	(1995)年	7月21日	関東バス㈱とコミュニティバス運行の合意文書調印
平成7	(1995)年	11月14日	運輸省（当時）より路線免許（一般乗合免許）認可
平成7	(1995)年	11月23日 ～24日	無料デモ走行実施
平成7	(1995)年	11月24日	運行協定締結（関東バス㈱・武蔵野市）
平成7	(1995)年	11月26日	吉祥寺東循環（1号路線）営業運行開始
平成10	(1998)年	3月8日	吉祥寺北西循環（2号路線）運行開始
平成11	(1999)年	7月1日	ムーパーク（パークアンドライド用駐車場）開設
平成12	(2000)年	11月26日	境南東/西循環（3号路線）運行開始
平成13	(2001)年	11月25日	ムーバス500万人達成記念式典（11月8日達成）
平成14	(2002)年	3月23日	三鷹駅北西循環（4号路線）運行開始
平成16	(2004)年	8月11日	ムーバス乗客数 1,000万人突破
平成16	(2004)年	11月27日	境西循環（5号路線）運行開始
平成17	(2005)年	5月29日	境・東小金井線（5号路線）運行開始
平成19	(2007)年	3月31日	三鷹・吉祥寺循環（6号路線）境・三鷹循環（7号路線） 運行開始式典及び無料デモ走行実施
平成19	(2007)年	4月1日	三鷹・吉祥寺循環（6号路線）運行開始 境・三鷹循環（7号路線）運行開始
平成20	(2008)年	9月7日	ムーバス乗客数 2,000万人突破
平成23	(2011)年	5月9日	吉祥寺東循環（1号路線）実証運行開始 そ～らの家への迂回便の新設&運行時間（終発）延長

⇒ ⇒ ⇒
次ページへつづく

平成24	(2012)年	3月26日	交通ICカード(パスモ、スイカ)の利用開始
平成24	(2012)年	7月3日	ムーバス乗客数 3,000万人突破
平成24	(2012)年	8月19日	境南東循環(3号路線)実証運行開始 境南コミセン、テンミリオンハウス花時計への迂回便の新設
平成24	(2012)年	7月31日	ムーパーク(北町二丁目)閉場
平成24	(2012)年	8月1日	吉祥寺東循環(1号路線)運行時間(終発)延長 実証運行から本格運行へ移行
平成24	(2012)年	10月1日	新ムーパーク(御殿山二丁目)開設
平成25	(2013)年	2月28日	吉祥寺東循環(1号路線)そ~らの家への迂回便中止
平成25	(2013)年	3月	バスナビQRコードを全バス停に貼付
平成27	(2015)年	3月1日	境南東循環(3号路線)実証運行開始 一部ルートの変更
平成27	(2015)年	4月1日	吉祥寺北西循環(2号路線)実証運行開始 運行時間(終発)延長&運行間隔の変更
平成28	(2016)年	5月3日	ムーバス乗客数 4,000万人突破
平成29	(2017)年	1月15日	吉祥寺北西循環(2号路線)運行時間(終発)延長 実証運行から本格運行へ移行 境南東循環(3号路線)①迂回便の新設 ②一部ルートの変更 ① 実証運行終了(迂回便廃止) ②実証運行から本格運行へ移行
平成29	(2017)年	6月1日	三鷹駅北西循環(4号路線)迂回ルートの変更
令和2	(2020)年	1月1日	ムーバス乗客数 5,000万人突破
令和2	(2020)年	4月1日	全路線に休日ダイヤ導入
令和2	(2020)年	9月16日	境南西循環(3号路線)運行間隔の変更
令和2	(2020)年	4月13日 ~ 5月31日	全日、休日ダイヤでの運行(平日ダイヤと比べて40便少ない)
令和3	(2021)年	2月1日 ~	全日、特別ダイヤでの運行(平日ダイヤと比べて60便少ない)
令和4	(2022)年	1月31日	
令和3	(2021)年	3月31日	ムーバス専用回数券の廃止
令和6	(2024)年	4月1日	境南東循環(3号路線)、境南西循環(3号路線)、境西循環(5号路線)、境・東小金井線(5号路線)、境・三鷹循環(7号路線) 平日ダイヤ終便1便繰り上げ



5. ムーバスの特徴 ※ 各路線の概要は（7ページ【表1】）のとおり

（1）交通空白・不便地域を解消する短距離交通システム

- 運行ルートは、一般路線バスの運行ルートと重複しないことを基本として、駅を起終点に1周5km、30分程度で循環することを目的に設定しています。
- 料金は、大人・子どもとも一律100円（未就学児は無料）で、分かりやすくシンプルな料金体系としています。また、「Suica（スイカ）」・「PASMO（パスモ）」等の交通系ICカードでもご乗車できます。
※シルバーバス（70歳以上の高齢者向けバス）は利用できません。
※定期券・回数券はありません。

（2）高齢者や幼児連れの人なども抵抗なく利用できるシステム

- バス停は、高齢者の歩行距離を考慮して200メートル間隔を基本として設置し、バス停標識はバス停名だけでなく、0から9までの10色の数字で楽しく、分かりやすくしてあります。
- ムーバス車両は、日野自動車製「ポンチョ」というノンステップの小型ディーゼルバスを使用しています。

* 「ポンチョ」
～H27導入（横向きシート）：全長6.99m、全幅2.08m、全高3.10m、乗車定員31名（座席14、立席16、運転席1）
H28～導入（前向きシート）：全長6.99m、全幅2.08m、全高3.10m、乗車定員36名（座席11、立席24、運転席1）
- 以前使用していた「リエッセ」は、バスの乗降口には地上高15cmの電動補助ステップを装備し楽に乗り降りできるようにしていましたが、現在は全車両ノンステップバス（ポンチョ）に更新しました。
- バス車内の床は、雨の日でも滑りにくいノンスリップの床としています。
- バス車内にコミュニティボード（掲示板）を設置し、地域の情報交換の場として使えるようにしています。また、急な雨の時に使える貸出用傘を用意しております。

（3）バスナビを活用したサービス

- バスの運行状況や近接情報がスマートフォンやパソコン等で確認できる「バスナビ」。このバスナビを利用して、各バス停から直接当該バス停の運行状況が確認できる（QRコード）を平成25年度にムーバスの全バス停に貼付して、利用者の利便性向上を図っています。



二次元バーコードステッカー見本

6. 実施主体と費用・責任分担

ムーバス事業の実施にどの主体が関わり、費用や責任をどのように分担するかについて、バス事業者と武蔵野市が結んだ運行協定の中で規定しています。

(1) 事業主体は市

- 平成19年3月より、バス車両はバス会社により購入し、減価償却費として運行経費に計上することとしました。現在、バス会社が購入した19台（予備車を含む）で運行しています。
- バス停の維持管理、交通安全対策や歩行者等混雑路線の交通整理員委託などを行います。
- ムーバス運行収支に赤字が出た場合、市が補助金で補填します。

(2) 運行主体は民間バス会社

- 関東バス（株）（1・2・4・6号路線）、小田急バス（株）（3・5・7号路線）が一般旅客自動車運送事業の一般乗合免許（道路運送法第4条）を取得し運行しています。
- 事故対応については、平成19年3月よりバス車両購入者とし、全ての責務を運行会社が負います。

(3) 市の初期投資額及び関連経費

1号路線開設時の初期投資額5,657万円（バス車体3台4,792万円、バス停15箇所・上屋1箇所計865万円）。他に、赤字補填の運行補助金792万円、フォローアップ調査費484万円、広告宣伝費（ポスター、チラシ配布等PR費）354万円、その他304万円の計1,934万円、合わせて7,591万円を支出しました。

7. ムーバス受賞歴

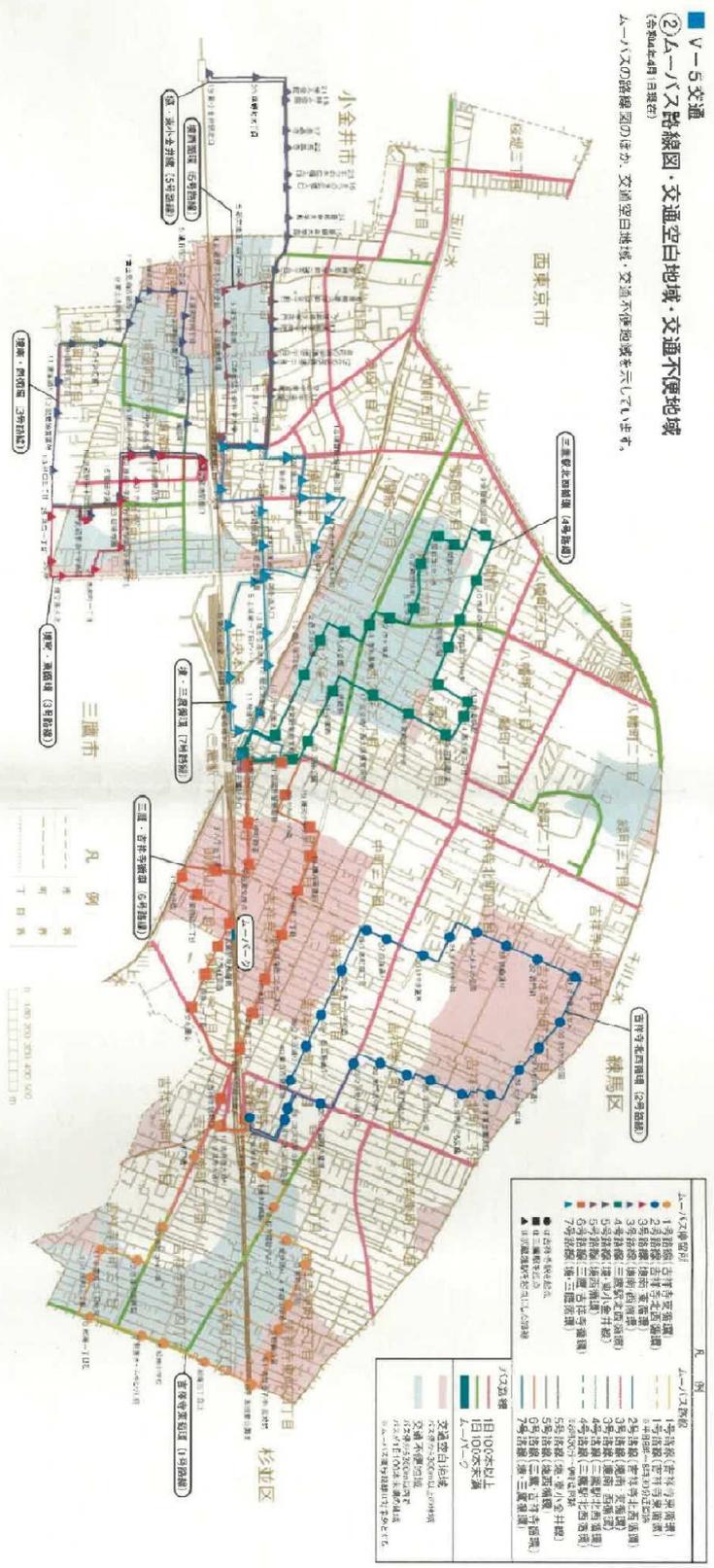
- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| ① 平成8（1996）年4月19日 | 第17回 国際交通安全学会賞 業績部門 |
| ② 平成8（1996）年7月4日 | 第9回 CSデザイン賞 輸送機器部門金賞 |
| ③ 平成8（1996）年10月4日 | 第2回 日本計画行政学会計画賞 優秀賞 |
| ④ 平成9（1997）年2月25日 | 第4回 メロウ・グランプリ
自治体施策分野ユニーク賞 |
| ⑤ 平成11（1999）年3月24日 | 第8回 日本生活文化大賞 大賞 |
| ⑥ 平成15（2003）年9月25日 | バス創業100周年記念事業にて、感謝状 |
| ⑦ 令和3（2021）年10月20日 | 2021年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 受賞 |

8. 運行状況と評価

- (1) 乗客数 （8ページ【表2】）のとおり
- (2) 収支 （9ページ【表3】）のとおり
- (3) 住民による評価

各路線の開通約半年後に利用者の評価を問い、改善につなげるためのフォローアップ調査を行っています。その結果、「バス停が近い」「料金が安い」「ほぼ時刻表通りに来る」と好評です。外出回数についても、運行前より増えたとの回答が多数寄せられています。

【図1】ムーバス路線図・交通空白地域・交通不便地域（「武蔵野市地域生活環境指標令和4年版」より）



【表3】ムーバス収支

1号路線 吉祥寺東循環 平成7年11月26日 運行開始
 2号路線 吉祥寺北西循環 平成10年3月8日 運行開始
 3号路線 境南東ノ西循環 平成12年11月26日 運行開始
 4号路線 三鷹駅北西循環 平成14年3月23日 運行開始
 5号路線 境西循環 平成16年11月27日 運行開始
 6号路線 境・東小金井線 平成17年5月29日 運行開始
 7号路線 三鷹・吉祥寺循環 平成19年4月1日 運行開始
 7号路線 境・三鷹循環 平成19年4月1日 運行開始

年度	乗客数 (有料)	運行収入 (現金・回数券・I)	その他収入 (広告料等)	運行経費 (事業者経費)	収支	
7	105,406	11,098,920	0	19,022,944	-7,924,024	
8	378,925	37,570,885	400,000	56,179,305	-18,208,420	
9	428,043	42,249,270	400,000	47,350,841	-4,701,571	
10	903,879	88,388,225	1,200,000	80,940,723	8,647,502	
11	1,037,351	101,559,550	1,200,000	93,650,499	9,109,051	
12	1,205,362	117,586,461	1,330,000	108,582,142	10,334,319	
13	1・2・4号	1,079,805	101,778,667	1,200,000	86,292,184	16,686,483
	3号	427,425	41,633,650	400,000	38,826,738	3,206,912
	計	1,507,230	143,412,317	1,600,000	125,118,922	19,893,395
14	1・2・4号	1,411,121	132,078,143	1,200,000	120,341,797	12,936,346
	3号	451,873	44,048,615	400,000	37,558,366	6,890,249
	計	1,862,994	176,126,758	1,600,000	157,900,163	19,826,595
15	1・2・4号	1,411,591	133,086,061	1,200,000	119,603,009	14,683,052
	3号	466,996	45,262,577	400,000	39,015,373	6,647,204
	計	1,878,587	178,348,638	1,600,000	158,618,382	21,330,256
16	1・2・4号	1,417,916	132,517,105	1,200,000	118,322,418	15,394,687
	3・5号	573,178	55,434,103	0	48,204,933	7,229,170
	計	1,991,094	187,951,208	1,200,000	166,527,351	22,623,857
17	1・2・4号	1,378,817	128,898,339	1,200,000	125,780,830	4,317,509
	3・5号	964,511	93,136,700	31,200	77,530,458	16,873,049
	計	2,343,328	222,035,039	1,231,200	203,311,288	21,190,558
18	1・2・4号	1,394,030	129,613,800	1,200,000	126,744,815	4,068,985
	3・5号	1,013,787	93,417,441	0	84,605,734	9,676,840
	計	2,407,817	223,031,241	1,200,000	211,350,549	13,745,625
19	1・2・4・6号	1,611,651	151,497,067	1,200,000	167,103,632	-14,406,565
	3・5・7号	1,089,690	100,218,878	0	105,849,138	-493,893
	計	2,701,341	251,715,945	1,200,000	272,952,770	-14,900,458
20	1・2・4・6号	1,622,948	150,518,776	0	175,179,436	-24,660,660
	3・5・7号	1,108,537	102,007,661	0	106,396,801	-35,375
	計	2,731,485	252,526,437	0	281,576,237	-24,696,035
21	1・2・4・6号	1,568,975	144,229,792	0	176,396,577	-32,166,785
	3・5・7号	1,051,653	96,750,065	0	109,770,795	-8,136,059
	計	2,620,628	240,979,857	0	286,167,372	-40,302,844
22	1・2・4・6号	1,519,704	140,660,138	0	175,539,075	-34,878,937
	3・5・7号	1,065,986	97,855,346	0	112,751,186	-10,312,347
	計	2,585,690	238,515,484	0	288,290,261	-45,191,284
23	1・2・4・6号	1,541,240	142,625,414	0	184,638,355	-42,012,941
	3・5・7号	1,080,941	99,014,555	0	124,205,426	-20,245,523
	計	2,622,181	241,639,969	0	308,843,781	-62,258,464
24	1・2・4・6号	1,583,217	145,771,550	0	181,571,902	-35,800,346
	3・5・7号	1,067,005	98,718,504	0	119,313,359	-16,435,894
	計	2,650,222	244,490,060	0	300,885,261	-52,236,340
25	1・2・4・6号	1,570,026	146,194,267	0	180,457,836	-34,263,569
	3・5・7号	1,050,997	97,746,537	0	108,675,682	-7,899,914
	計	2,621,023	243,940,804	0	289,133,518	-42,163,483
26	1・2・4・6号	1,582,311	142,493,472	0	181,458,579	-38,965,107
	3・5・7号	979,510	88,863,738	0	110,689,877	-17,912,062
	計	2,561,821	231,357,210	0	292,148,456	-56,877,169
27	1・2・4・6号	1,621,863	146,443,508	0	183,013,675	-36,570,167
	3・5・7号	1,006,075	91,452,902	0	111,931,652	-17,131,947
	計	2,627,938	237,896,410	0	294,945,327	-53,702,114
28	1・2・4・6号	1,601,990	144,599,049	0	195,521,988	-50,922,939
	3・5・7号	1,053,502	95,802,076	0	104,225,990	-5,833,548
	計	2,655,492	240,401,125	0	299,747,978	-56,756,487
29	1・2・4・6号	1,805,027	145,343,674	0	195,768,523	-50,424,849
	3・5・7号	1,073,800	97,844,193	0	106,873,204	-6,580,383
	計	2,878,827	243,187,867	0	302,641,727	-57,005,232
30	1・2・4・6号	1,632,960	148,100,001	0	211,410,327	-63,310,326
	3・5・7号	1,143,779	104,053,363	0	109,660,225	-2,726,524
	計	2,776,739	252,153,364	0	321,070,552	-66,036,850
元	1・2・4・6号	1,565,419	144,761,325	0	215,414,829	-70,653,504
	3・5・7号	1,104,969	99,737,166	0	109,950,333	-6,095,024
	計	2,670,388	244,498,491	0	325,365,162	-76,748,528
2	1・2・4・6号	1,030,139	86,570,624	0	207,133,977	-120,563,353
	3・5・7号	704,703	63,556,149	3,377,000	118,703,843	-43,817,046
	計	1,734,842	150,126,773	3,377,000	325,837,820	-164,380,399
3	1・2・4・6号	1,081,213	96,985,782	0	184,316,605	-87,330,823
	3・5・7号	762,406	114,657,501	0	121,514,795	-3,384,704
	計	1,843,619	211,643,283	0	305,831,400	-90,715,527
4	1・2・4・6号	1,320,696	120,470,667	0	197,193,339	-76,722,672
	3・5・7号	945,312	86,182,455	0	123,640,345	-31,626,262
	計	2,266,008	206,653,122	0	320,833,684	-108,348,934
合計	56,398,260					

- * 1・2・4・6号路線は関東バス㈱、3・5・7号路線は小田急バス㈱に運行を依頼し、運行収支が赤字の場合は赤字分を市が補助、黒字の場合は黒字分の1/2をバス事業者より市に寄付される。
- * 平成17年度以降の3・5・7号路線の収支額は、境・東小金井線の小金井市負担分(4割)、及び、境・三鷹循環の三鷹市負担分(3割)を除いた武蔵野市の収支額。
- * 運行当初より、バス車両は市が購入していたが、平成19年度よりバス会社が購入し、減価償却費として運行経費に計上する。
- * 令和3年3月31日回数券廃止。

9. パークアンドバスライド用駐車場「ムーパーク」

(1) 実施目的

車を吉祥寺の中心地から離れた駐車場「ムーパーク」に止め、吉祥寺との往復はムーバス利用や徒歩により、①個別輸送機関から公共交通機関への乗換え促進、②吉祥寺中心部の車両混雑の緩和、③来街車や荷捌き車の違法駐車抑制を目的としています。

(2) 実施駐車場

平成 11 年 7 月	59 台収容 (1,868 m ²) の「ムーパーク」整備 (実験) ※ ムーバス 2 号路線 28 番「ポケット広場」バス停に隣接
平成 13 年 4 月	2,215 m ² 、77 台に拡張して本格実施
平成 24 年 7 月 31 日	閉場
平成 24 年 10 月	現在の 40 台収容の「ムーパーク」整備 ※ ムーバス 6 号路線 6 番「武蔵野税務署南」バス停に隣接
平成 30 年 8 月	カーシェア 2 台を導入 (収容台数 38 台)

吉祥寺から約 1.2 km、ムーバス (6 号路線) での所要時間は、

- ・ムーパーク (⑥武蔵野税務署南) から吉祥寺へ …… 約 6 分
- ・吉祥寺からムーパーク (⑩吉祥寺西コミセン) へ …… 約 10 分

(3) 運営方法

- ・利用時間：24 時間入庫出庫可能
- ・駐車料金：平日・休日 30 分 170 円 (60 分 340 円) 駐車後 24 時間最大料金 1,320 円
(注) 午前 0 時から午前 8 時は、60 分 110 円
- ・場所：武蔵野市御殿山 2-1 ムーパークタイムズアトレ文化園駐車場
- ・利用割引
 - 大型店：2,000 円以上のお買い物で、1 時間サービス券 2 枚
(各店舗 1 回限り、当日限り有効)
 - 商店会加盟店：1,000 円以上のお買物で、1 時間サービス券 1 枚 (当日限り有効)
- ・ムーバス利用
交通系 IC カード (スイカ、パスモ等) を利用してムーバス (1・2・4・6 号路線) を利用した場合、駐車料金が 200 円割引がかかります。(出庫当日にムーバスを利用した場合のみ)
- ・お問い合わせ先
 - 駐車場に関すること：タイムズサービス株式会社 0120-77-8924
 - 加盟店に関すること：吉祥寺ムーバスアンドパーキング事業運営協議会 0422-21-1251

(4) 運営主体と費用分担

旧ムーパーク (吉祥寺北町) 平成 11 年 7 月 ～平成 24 年 7 月	事業主体：武蔵野市 吉祥寺の地元商店会と大型店等で構成された「吉祥寺ムーバスアンドパーキング事業運営協議会」が管理運営 (駐車券の販売、管理人の委託、広報など)。市は、駐車場整備費、駐車場用地の借地料を負担。
新ムーパーク (御殿山) 平成 24 年 10 月～	事業主体：「吉祥寺ムーバスアンドパーキング事業運営協議会」 駐車場の管理は協議会がコインパーキング事業者へ委託。市は運営に係る費用の一部を協議会へ補助金として支出し、事業に対する支援を行っている。

(5) 利用実態

1日平均の利用台数は下表のとおりです。

単位：台/日

		年計(台)	平均	平日	土・休日
旧ムーパーク (実験期間)	11年度	4,847	17.8	6.3	42.7
	12年度	9,040	25.0	10.7	56.3
旧ムーパーク (本格実施) ~H24.7月	13年度	18,756	51.8	36.6	84.6
	14年度	30,416	84.0	79.3	92.6
	15年度	30,985	85.4	77.4	102.6
	16年度	30,512	84.3	75.1	103.7
	17年度	32,381	89.5	81.6	106.4
	18年度	29,103	79.7	68.6	102.7
	19年度	26,339	72.0	61.0	95.0
	20年度	24,713	67.7	54.6	95.1
	21年度	22,843	62.6	54.7	78.7
	22年度	21,409	58.7	50.4	76.4
	23年度	22,619	61.8	50.7	84.9
	24年度	7,682	63.0	49.3	92.1
新ムーパーク H24.10月~	24年度	9,707	53.5	50.4	59.5
	25年度	20,547	56.3	54.0	61.1
	26年度	15,325	42.0	31.5	64.1
	27年度	18,143	49.6	39.8	69.8
	28年度	16,486	45.2	34.1	68.1
	29年度	17,407	47.7	40.0	63.8
	30年度	16,857	46.2	38.4	62.6
	31年度	17,094	46.7	40.6	58.9
	令和2年度	17,326	47.5	43.3	56.1
	令和3年度	20,477	56.1	51.2	66.4
令和4年度	21,163	58.0	54.1	66.1	



10. 福祉有償輸送（レモンキャブ）事業 （健康福祉部高齢者支援課管理係）

（1）事業目的

バスやタクシーなどの公共交通機関を一人で利用することが困難な高齢者や障害のある方を対象に、通院や買物等の個別ニーズに応じたドアツードアの送迎サービスを提供することにより、外出困難者の生活の利便性を高めるとともに、外出を促すことで介護予防や生きがい増進等を図ります。

（2）事業概要

- ①事業主体 武蔵野市（高齢者支援課）
- ②運営主体 （福）武蔵野市民社会福祉協議会（委託）
- ③運送登録 許可自家用自動車有償運送（道路運送法第80条）（平成12年9月13日）
→登録自家用有償旅客運送（道路運送法第79条）（令和5年10月1日更新）
- ④事業開始 平成12年10月1日（運行開始 平成12年10月2日）
・モデル事業 平成12年3月～9月
- ⑤利用対象者 市内在住の高齢者及び障害者で公共交通機関を単独で利用することが困難な者で、市に利用登録した者
- ⑥運行範囲 市内及び隣接市区
- ⑦利用日時 原則、月～土曜日（祝日、年末年始は休業） 午前8時～午後6時
- ⑧利用料等 利用料800円/30分、年会費1,000円
送迎先での駐車料金等実費は利用者負担、当日キャンセル料400円
- ⑨利用申込 利用日の2日前までに各運行管理者に直接電話で予約
- ⑩使用車両 9台
電動スロープ式8台、シートリフト式1台
- ⑪運行協力員 本事業に理解があり、過去2年以上無事故で、市に登録（年会費500円）し、社協が主催する講習会を受講した者。運行協力費800円/30分。

（3）運行実績（令和5年3月末時点）

- ①利用会員 923人
- ②運行協力員 43人（運行管理者：各車両に1人、運行協力員：各車両に2～8人）
- ③運行件数 1,270件（月平均）、延べ15,235件（年間）
平均1日1台あたり6.0件
（コロナ前 令和2年3月末時点）
1,462件（月平均）、延べ17,544件（年間）
平均1日1台あたり6.9件
- ④利用目的 通院75.6%、福祉関連施設7.5%



MEMO



〒180-8777

東京都 武蔵野市 緑町 2-2-28

武蔵野市役所 都市整備部 交通企画課

TEL : 0422-60-1859 (直通) FAX : 0422-51-9245

SEC - KOUTUU@city.musashino.lg.jp

日本共産党 横浜市議団

〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町 6-50-10(市役所内)

TEL 045-671-3032 FAX 045-641-7100